

2022年12月23日

関係各位

社会福祉法人 中心会  
理事長 浦野 正男  
えびな北高齢者施設  
所長 荻窪 かほり

えびな北高齢者施設(入所部門)の  
職員・ご利用者の新型コロナウイルス感染について  
(28の③)

既報(28、28の②)の続報をお知らせします。これまでの経緯は既報(28、28の②)をご参照ください。

ご利用者については、すでに昨 22 日(木)までに陽性が確認されたご利用者を除いて、全員の抗原定性検査を行ない、いったんは全員の陰性を確認しましたが、同日の夜、あらたに 1 名が発熱、本 23 日(金)に抗原定性検査で陽性が確認されました。

ご利用者については、検体(唾液)の採取が困難なため PCR 検査を行なうことができず、引き続き体調の観察に努めています。

職員については、入所部門に関係するすべての職員のうち、昨 22 日(木)18 時までに陽性が確認された 2 名を除いて、46 名に抗原定性検査を行ない、抗原定性検査で陰性の職員には続けて PCR 検査を進めていますが、昨 22 日(木)18 時以降に、抗原定性検査で、あらたに 1 名の陽性が確認されました。

職員の PCR 検査については、検査機関から結果が到着しましたら、あらためてご報告します。

本 22 日(木)18 時までに確認された陽性者は、ご利用者 7 名、職員 3 名です。

えびな北高齢者施設では、感染伝播を抑止するために引き続き、施設内のご利用者の生活区域(ユニット)相互間の職員、ご利用者の往来を遮断しています。

皆様にはご心配をおかけして誠に申し訳なく存じますが、感染拡大の防止には全力を尽くしておりますので、引き続き、ご理解、ご協力くださいますようお願い申し上げます。